平成 18年 2月10日

平成 18年 3月期　　第 3四半期財務・業績の概況（連結）

上 場 会 社 名　　**株式会社　コ ジ マ**　　コード番号：７５１３ 東証第一部
（URL http://www.kojima.net）　　本社所在都道府県 栃木県

代 表 者　　役 職 名 代表取締役社長　氏 名　小島 章利　　TEL (028) 621 - 0001
問合せ先責任者 役 職 名 経 理 本 部 長　氏 名　尾花 英行

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項
① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　：有
（内容）
・法人税等の計上基準については、簡便法によっております。
・第 3四半期におきましては、実地棚卸は行わず帳簿棚卸残高によっております。
② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　：無
③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無　：無
(1) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項
連結子会社数 1 社　持分法適用非連結子会社数 0 社　持分法適用関連会社数 0 社
(2) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況
連結（新規）0 社　（除外）0 社　持分法（新規）0 社　（除外） 0 社

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成 17年 4月 1日 ～ 平成 17年 12月 31日）
(1) 経営成績（連結）の進捗状況　（百万円未満切捨て）

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第 3四半期	377,893	1.5	△ 2,156	-	4,960	14.9	△ 3,789	-
17年3月期第 3四半期	372,344	2.9	△ 1,796	-	4,318	-	2,038	-
（参考）17年 3月期	490,694		△ 3,839		5,670		2,222	

	1株当たり四半期（当期）純 利 益	潜在株式調整後 1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第 3四半期	△ 97.38	-
17年3月期第 3四半期	52.40	43.75
（参考）17年 3月期	57.13	47.76

(注) 売上高におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3四半期におけるわが国経済は、企業収益は改善し、設備投資は増加するなど企業収益部門の好調さが家計部門にも波及しはじめ、雇用情勢は厳しさが残るものの、改善に広がりがみられるようになったことなどから、個人消費も緩やかではあっても増加するなど、景気は緩やかに回復しました。

当家電販売業界では、引き続き大型店の出店や価格面での企業間競争が激化するなど厳しい環境下ではありましたが、デジタル関連商品のうち薄型テレビ（液晶TV、プラズマTV）は、夏場以降も好調な販売推移を示すとともに、今冬は全国的に大寒波に見舞われたこともあって、暖房商品も好調に推移いたしました。

こうした中にあって、当社は積極的な販売推進策をとるとともに、引き続き店舗の大型化と統廃合を推進し、収益構造改善策の実施状況の精度向上に努めました。また、販売力強化のための各種集合研修やテレビ会議での分野別研修を通して人材の育成に努め、業績連動型人事評価システムの対象を管理職者から全社員へと広げることにより、より良い人材活用のための環境構築を図りました。

店舗政策につきましては、埼玉県のNEW新座店をはじめ計10店舗を開設し、秋田県の卸団地店をはじめとする計15店舗を閉店したことから、当第 3四半期末での店舗数は226店舗となりました。

以上の結果、当第 3四半期での売上高は3,778億93百万円（前年同期比1.5％増）、経常利益は49億60百万円（同14.9％増）となったものの、固定資産の減損処理を実施したことにより、四半期純損失は37億89百万円（前年同期は四半期純利益20億38百万円）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	236,516	61,937	26.2	1,591.71
17年3月期第3四半期	236,089	66,241	28.1	1,702.44
（参考）17年3月期	215,160	66,456	30.9	1,707.85

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	△ 6,811	△ 6,525	10,481	23,587
17年3月期第3四半期	10,160	△ 8,521	14,028	35,528
（参考）17年3月期	17,218	△ 9,748	△ 887	26,443

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期における総資産は、2,365億16百万円となり、前連結会計年度末に比して213億55百万円の増加となりました。その主な要因は、たな卸資産が151億76百万円、受取手形及び売掛金が107億75百万円、それぞれ増加したことによります。

負債につきましては、1,745億78百万円となり、前連結会計年度末に比して258億74百万円の増加となりました。その主な要因は、長短期借入金が112億62百万円、買掛金が169億77百万円、それぞれ増加したことによります。

なお、株主資本は619億37百万円となり、前連結会計年度末に比して45億19百万円の減少となりました。その主な要因は、利益剰余金が44億70百万円減少したこと等によるもので、株主資本比率は26.2%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比して28億55百万円減少し、235億87百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期において、営業活動の結果使用した資金は68億11百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失が22億93百万円となる一方で、減価償却費が34億3百万円、減損損失が80億77百万円、仕入債務の増加額が169億77百万円、それぞれあったものの、売上債権の増加額が107億75百万円、たな卸資産の増加額が151億76百万円、その他の流動資産の増加額が21億13百万円、それぞれあったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期において、投資活動の結果使用した資金は65億25百万円となりました。これは主に新規店舗設置のための有形固定資産の取得による支出が83億25百万円あったものの、その他による収入が17億99百万円あったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第3四半期において、財務活動の結果得られた資金は104億81百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出が232億37百万円あったものの、短期借入金の純増加額が175億円、長期借入れによる収入が170億円、それぞれあったことによるものであります。

3. 平成18年3月期の連結業績予想（平成17年4月1日 ～ 平成18年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	504,000	6,720	△ 3,701

（参考） 1株当たり予想当期純利益（通期） △ 95円 11銭

(参考) 平成18年3月期の個別業績予想（平成17年4月1日 ～ 平成18年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり年間配当金		
				中間期	通 期	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
通 期	503,400	6,700	△ 3,650	6.50	10.00	16.50

（参考） 1株当たり予想当期純利益（通期） △ 93円 80銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年3月期の連結業績予想につきましては、概ね予想どおりに推移しており、現時点においては、平成17年11月18日の平成18年3月期決算発表時の予想を変更しておりません。

※上記の予想は、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものです。実際の実績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

○ 添付資料

・ 要約）四半期連結貸借対照表
・ 要約）四半期連結損益計算書
・ 要約）連結キャッシュ・フロー計算書

（要約）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目	当第３四半期（平成18年３月期第３四半期末）		前年同第３四半期（平成17年３月期第３四半期末）		（参考）平成17年３月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
（資産の部）		%		%		%
Ⅰ　流動資産						
１．現金及び預金	23,587		35,528		26,443	
２．受取手形及び売掛金	19,594		17,344		8,819	
３．たな卸資産	83,178		71,812		68,002	
４．繰延税金資産	764		1,022		1,394	
５．その他	9,476		6,796		7,416	
６．貸倒引当金	△　103		△　128		△　118	
流動資産合計	136,498	57.7	132,375	56.1	111,957	52.0
Ⅱ　固定資産						
(1)有形固定資産						
１．建物及び構築物	47,305		51,561		51,551	
２．土地	19,209		20,626		20,549	
３．その他	3,226		3,275		2,816	
有形固定資産合計	69,742	29.5	75,463	31.9	74,917	34.8
(2)無形固定資産	1,043	0.4	878	0.4	834	0.4
(3)投資その他の資産						
１．投資有価証券	1,021		834		866	
２．長期差入保証金	21,943		22,249		22,001	
３．繰延税金資産	2,067		768		1,036	
４．その他	4,246		3,565		3,592	
５．貸倒引当金	△　46		△　46		△　46	
投資その他の資産合計	29,232	12.4	27,372	11.6	27,451	12.8
固定資産合計	100,017	42.3	103,714	43.9	103,203	48.0
資産合計	236,516	100.0	236,089	100.0	215,160	100.0

（単位：百万円）

科　　目	当第３四半期（平成18年３月期第３四半期末）		前年同第３四半期（平成17年３月期第３四半期末）		（参考）平成17年３月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
（負債の部）		%		%		%
Ⅰ　流動負債						
１．買掛金	60,899		52,647		43,922	
２．短期借入金	17,500		14,000		―	
３．１年以内返済予定長期借入金	26,778		26,302		27,223	
４．１年以内償還予定の社債	200		200		200	
５．１年以内償還予定の転換社債	―		10,000		―	
６．その他	11,950		12,876		15,034	
流動負債合計	117,328	49.6	116,026	49.1	86,380	40.1
Ⅱ　固定負債						
１．社債	200		400		300	
２．新株予約権付社債	6,000		6,000		6,000	
３．長期借入金	47,104		44,638		52,897	
４．ポイント引当金	2,256		1,336		1,515	
５．その他	1,689		1,446		1,610	
固定負債合計	57,250	24.2	53,821	22.8	62,323	29.0
負債合計	174,578	73.8	169,847	71.9	148,704	69.1
（少数株主持分） 少数株主持分	―	―	―	―	―	―
（資本の部）						
Ⅰ　資本金	18,916	8.0	18,914	8.0	18,916	8.8
Ⅱ　資本剰余金	20,940	8.9	20,938	8.9	20,940	9.7
Ⅲ　利益剰余金	21,969	9.3	26,255	11.1	26,439	12.3
Ⅳ　その他有価証券評価差額金	112	0.0	134	0.1	161	0.1
Ⅴ　自己株式	△　0	△　0.0	△　0	△ 0.0	△　0	△ 0.0
資本合計	61,937	26.2	66,241	28.1	66,456	30.9
負債、少数株主持分及び資本合計	236,516	100.0	236,089	100.0	215,160	100.0

（注）１．記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

２．当第３四半期末日は金融機関が休日のため、期末日満期受取手形32百万円は満期日に決済が行われたものとして処理しております。

（要　約）四　半　期　連　結　損　益　計　算　書

（単位：百万円）

科　　目	当第３四半期（平成18年３月期第３四半期）		前年同第３四半期（平成17年３月期第３四半期）		（参考）平成17年３月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
		%		%		%
Ⅰ　売上高	377,893	100.0	372,344	100.0	490,694	100.0
Ⅱ　売上原価	314,165	83.1	310,792	83.5	410,046	83.6
売上総利益	63,727	16.9	61,551	16.5	80,647	16.4
Ⅲ　販売費及び一般管理費	65,884	17.5	63,348	17.0	84,487	17.2
営業損失	2,156	△ 0.6	1,796	△ 0.5	3,839	△ 0.8
Ⅳ　営業外収益						
１．販促協賛金	7,882		6,941		10,612	
２．その他	331		235		340	
営業外収益合計	8,214	2.2	7,177	1.9	10,953	2.3
Ⅴ　営業外費用						
１．支払利息	907		868		1,151	
２．その他	188		193		291	
営業外費用合計	1,096	0.3	1,061	0.3	1,443	0.3
経常利益	4,960	1.3	4,318	1.1	5,670	1.2
Ⅵ　特別利益	1,090	0.3	－	－	11	0.0
Ⅶ　特別損失						
１．減損損失	8,077		－		－	
２．その他	267		454		1,353	
特別損失合計	8,345	2.2	454	0.1	1,353	0.3
税金等調整前四半期(当期)純利益又は純損失（△）	△ 2,293	△ 0.6	3,864	1.0	4,328	0.9
法人税等	1,496	0.4	1,825	0.5	2,105	0.4
四半期(当期)純利益又は純損失（△）	△ 3,789	△ 1.0	2,038	0.5	2,222	0.5

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

区分	当第３四半期（平成18年３月期第３四半期）金額	前年同第３四半期（平成17年３月期第３四半期）金額	（参考）平成17年３月期 金額
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期（当期）純損益	△2,293	3,864	4,328
減価償却費	3,403	3,613	4,916
ポイント引当金の増減額（減少：△）	741	503	682
貸倒引当金の増減額（減少：△）	△15	26	16
受取利息及び配当金	△93	△82	△147
支払利息	907	868	1,151
固定資産除却損	177	411	856
減損損失	8,077	－	－
売上債権の増減額（増加：△）	△10,775	△9,883	△1,358
たな卸資産の増減額（増加：△）	△15,176	1,895	5,705
その他の流動資産の増減額（増加：△）	△2,113	258	△302
仕入債務の増減額（減少：△）	16,977	10,491	1,766
その他の流動負債の増減額（減少：△）	△792	160	1,270
その他	△996	23	814
小計	△1,971	12,150	19,702
利息及び配当金の受取額	47	86	114
利息の支払額	△894	△872	△1,167
法人税等の支払額	△3,992	△1,204	△1,431
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,811	10,160	17,218
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△8,325	△8,376	△9,679
その他	1,799	△144	△68
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,525	△8,521	△9,748
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額（減少：△）	17,500	14,000	－
長期借入れによる収入	17,000	10,000	25,500
長期借入金の返済による支出	△23,237	△15,229	△21,550
新株予約権付社債の発行による収入	－	6,000	6,000
転換社債の償還による支出	－	－	△9,996
配当金の支払額	△680	△641	△640
その他	△100	△100	△200
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,481	14,028	△887
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	－	2	2
Ⅴ 現金及び現金同等物の増減額（減少：△）	△2,855	15,669	6,584
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	26,443	19,858	19,858
Ⅶ 現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	23,587	35,528	26,443

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。